

# Refractive Surgery Update Seminar in Kyoto 2026

開催日：2026年7月11日（土）

As of May 8, 2026

10:00～10:05 開始の言葉 木下茂 先生

● 教育セミナー1 あたらしい屈折矯正法 10:05～10.45 座長 魚里博 先生

1. “got scleral?” 大澤 万里 先生（中山眼科医院） 15分講演+5分質疑  
－ 強膜レンズ、はじめの一步 －
2. 新しい矯正は本当に使えるのか？ 久保田 泰隆 先生（くぼた眼科） 15分講演+5分質疑  
－ マイサイトのリアル －

（休憩5分）

● 子供の近視進行抑制アップデート 10:50～11:50 座長 不二門尚 先生

1. 小児近視に対する近視管理用眼鏡の有効性 柴田 藍 先生（愛知医科大学） 15分講演+5分質疑
2. 近視進行抑制における併用療法 木下 望 先生（自治医科大学附属さいたま医療センター）  
15分講演+5分質疑
3. 近視進行抑制の網膜メカニズム 五十嵐 多恵 先生（東京都立広尾病院） 15分講演+5分質疑

（弁当 昼食10分）

● ランチョン 12:00～13:00 座長 木下茂 先生、眞野富也 先生

日本アルコン株式会社、株式会社ニデック、参天製薬株式会社、株式会社アットワーキング  
12分で講演+3分質疑

（休憩5分）

● シンポジウム 新しい屈折矯正手術 13:05～14:40

座長 稗田 牧 先生、前田 直之 先生

1. Corneal Tissue Addition Keratoplasty (CTAK)  
北澤 耕司 先生（京都府立医科大学） 15分講演+5分質疑
2. CAIRSの初期臨床成績 小島 隆 先生（名古屋アイクリニック） 15分講演+5分質疑
3. 光線追跡角膜屈折矯正 岡 義隆 先生（先進会眼科） 15分講演+5分質疑
4. これから始めるIPCL 山村 陽 先生（パプテスト眼科クリニック） 15分講演+5分質疑

討論15分 これから10年の屈折矯正手術の展望

演者+

パネリスト 神谷 和孝 先生（昭和医科大学）、荒井 宏幸 先生（みなとみらいアイクリニック）

（休憩5分）

症例検討会 14:45～15:15 座長 木下茂 先生、眞野富也 先生

3つ程度 7分以内

15:15 終了の言葉 眞野富也 先生